

# 平成4年度 和歌山県文化奨励賞

さか もと ふゆ み  
坂 本 冬 美

住 所：東京都港区

出 身 地：和歌山県西牟婁郡上富田町

生 年：昭和42年

## ◎業績及び経歴

昭和60年に和歌山県立熊野高校卒業後、紀州梅干製造会社に梅の成分検査員として勤めていたが、61年NHK勝ち抜き歌謡天国和歌山大会に優勝し、作曲家猪俣公章氏に弟子入り、昭和62年「あばれ太鼓」でデビューその年の日本レコード大賞新人賞ほか各賞の新人賞部門を受賞するなど一躍歌手としての地位を固める。

昭和63年歌手として最高の栄冠でもあるNHK紅白歌合戦に歌手二年目で出場を果たし、以来毎年出場している。

平成3年には紀南文化会館で「里帰りコンサート」を開催、また大阪新歌舞伎座においては女性最年少座長として公演し連日超満員の観客があり大成功をおさめるなど、天性の資質と優れた歌唱力を示し、スケールのある演歌歌手として、その将来に大きな期待をされている。

## ■主な受賞歴

- 昭和62年 全日本有線放送大賞新人賞  
日本有線放送大賞最優秀新人賞  
日本レコード大賞新人賞  
日本歌謡大賞放送新人賞  
日本演歌大賞 希望の星
- 昭和63年 日本レコード大賞金賞  
全日本有線大賞特別賞
- 平成元年 日本レコード大賞金賞  
日本演歌大賞大賞
- 平成2年 日本レコード大賞美空ひばり賞  
日本歌謡大賞最優秀放送音楽賞
- 平成3年 平成2年度芸術選奨大衆芸能部門  
文部大臣新人賞  
日本レコード大賞最優秀歌唱賞  
など

## ■主なヒット曲

- 昭和62年 「あばれ太鼓」
- 昭和63年 「祝い酒」
- 平成元年 「男の情話」
- 平成2年 「能登はいらんかいね」
- 平成3年 「火の国の女」
- 平成4年 「男惚れ」